



あさくら

市議会だより

令和8年

8.1

No.82



P2 定例会概要

P4 常任委員会

P6 一般質問

P14 あの質問どげんなった？

6月定例会では、20件の議案等を審議、可決しました。

中島市長の就任後初の定例会であり、政策的事業・物価高騰対策事業等経費を追加する補正予算が上程され、慎重審議を行いました。

審議を行った議案の概要を紹介します。

あさくら旅行支援 1,240 万円

朝倉市の認知度向上や都市部からの誘客促進を図るため、宿泊予約サイトを活用し、宿泊料金を最大30%割引するデジタルクーポンを発行します。

▶ 委員会審査 P.5 参照



詳しくは市HPへ
(商工観光課)

避難所の受付をDX化 3,700 万円

マイナンバーカードを活用した受付システム（カード読取装置付き顔認証機器）を導入し、受付時間の短縮や避難者数の迅速な集計・公表が可能となります。

▶ 委員会審査 P.4 参照



子ども医療費助成の拡大に向け条例改正

子ども医療費事業の拡大により、令和9年4月1日から、小学生～高校生の通院自己負担額が1,000円、入院自己負担額が無償となります。

▶ 委員会審査 P.4 参照



高齢者への物価高騰対策 8,300 万円

65歳以上（令和8年7月1日時点）の高齢者に対し、1人あたり現金4,000円を給付します。4月に配布した6,000円の地域商品券と併せて10,000円の支援となります。詳細は広報あさくら9月号でお知らせします。



6月補正予算（一般会計） ※一部抜粋

中小企業省エネ設備導入支援事業	3,010 万円
スマート農業機械導入支援事業	830 万円
小学生の自転車ヘルメット購入費補助事業	300 万円
窓口入力支援システム構築事業	1,574 万 8 千円
小中学校体育館空調整備事業	790 万円

※この他に、国民健康保険特別会計の補正を行いました。

6月定例会で審議した議案の結果です		◎ … 全会一致 ○ … 賛成多数 ※ … 討論あり
議案番号	議案の件名	
総務文教常任委員会		
第57号議案	工事請負契約の締結についての議決内容の一部変更について（旧本庁舎解体）	◎可決
環境民生常任委員会		
第46号議案	専決処分について（朝倉市税条例の一部を改正する条例）	◎承認
第47号議案	専決処分について（朝倉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	◎承認
第49号議案	令和8年度朝倉市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	◎可決
第51号議案	朝倉市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第52号議案	朝倉市ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第53号議案	朝倉市子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第54号議案	朝倉市重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第55号議案	朝倉市国民健康保険直営診療所条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第58号議案	権利の放棄について	◎可決
第61号議案	工事請負契約の締結についての議決内容の一部変更について	◎可決
建設経済常任委員会		
第50号議案	朝倉市富有ヶ丘団地条例を廃止する条例の制定について	◎可決
第56号議案	工事請負契約の締結についての議決内容の一部変更について（赤谷川地区（2工区））	◎可決
第59号議案	市道路線の認定について	◎可決
第60号議案	字の区域の変更について	◎可決
その他		
報告第1号	専決処分の報告について（市道上の事故による損害賠償）	報告済
報告第2号	専決処分の報告について（市道上の事故による損害賠償）	報告済
報告第3号	専決処分の報告について（交通事故による損害賠償）	報告済
報告第4号	令和7年度朝倉市一般会計予算の継続費の逡次繰越しの報告について	報告済
報告第5号	令和7年度朝倉市一般会計予算の繰越明許費の報告について	報告済
報告第6号	令和7年度朝倉市一般会計予算の事故繰越しの報告について	報告済
報告第7号	令和7年度朝倉市水道事業会計予算の繰越しの報告について	報告済
報告第8号	令和7年度朝倉市下水道事業会計予算の繰越しの報告について	報告済
報告第9号	令和7年度公益財団法人あまぎ水の文化村の決算について	報告済
報告第10号	令和8年度公益財団法人あまぎ水の文化村の事業計画について	報告済
報告第11号	令和7年度株式会社ガマダスの決算について	報告済
報告第12号	令和8年度株式会社ガマダスの事業計画について	報告済
報告第13号	令和7年度株式会社三連水車の里あさくらの決算について	報告済
報告第14号	令和8年度株式会社三連水車の里あさくらの事業計画について	報告済
第48号議案	令和8年度朝倉市一般会計補正予算（第1号）について	◎可決
第62号議案 第63号議案	朝倉市教育委員会委員の任命について	◎同意
第64号議案	朝倉市公平委員会委員の選任について	◎同意
意見書第2号	地方財政の充実・強化に関する意見書の提出について	◎可決

令和7年度 朝倉市議会個人情報保護制度の施行状況の公表

1. 開示請求の状況（0件）	請求件数	決定内容			
2. 開示・不開示決定の請求状況（右の表）		開示	一部開示	不開示	存否応答拒否
3. 保有個人情報の訂正・利用停止請求の処理状況（0件）	0	0	0	0	0
4. 審査請求の状況（0件）					
5. 朝倉市情報公開・個人情報保護審査会への意見聴取事項（0件）					
6. 保有個人情報の漏えい等（漏えい・滅失又は毀損）事案の発生状況（0件）					朝倉市議会の個人情報の保護に関する条例第51条の規定に基づき、制度の施行状況を公表します。
7. その他必要事項（特に該当なし）					

【お詫びと訂正】 令和8年6月1日号の議会だよりにおいて、記載内容に漏れおよび誤りがありました。以下のとおり訂正し、お詫びいたします。
2 ページ「各会計の当初予算額」の表（追記）単位：千円（削除）※1万円未満……が一致していません。
5 ページ「定例会概要」の請負契約額（正）億（誤）億

常任委員会 審査結果

常任委員会では、議案の詳細な審査と本会議への審査結果報告を行います。ここではその一部を紹介します。

総務文教常任委員会

小中学校体育館の空調設備整備に向け調査・設計

✓ 小中学校体育館等の空調設備整備に向けた基本設計を実施

Q 小中学校体育館等への空調整備に向けた考え方は。

A 市内小中学校の体育館は災害時には避難所として利用される。また、近年の猛暑対策として、児童生徒が快適に学校生活を送れる環境整備が求められている。そのため、まず基本設計を実施し、その後、実施設計、工事へと進める。

✓ 避難所受付DX化事業を進める

Q 避難所受付のDX化とは。

A マイナンバーカードを活用した受付システム（カード読取装置付き顔認証機器）を導入するとともに、ピーポーター、らくゆう館のWi-Fi設備を更新する。これにより、受付時間の短縮や避難者数の迅速な集計・公表が可能となる。

Q マイナンバーカードを持っていない住民への対応は。

A 従来どおりの受付方法で対応。医療保険証としてのマイナンバーカードの普及が進んでいることから、避難所受付でも活用していく。



避難所受付は
マイナンバーカードで

環境民生常任委員会

子ども医療費等対象者を高校生まで拡大

✓ 子ども医療費等対象者を高校生まで拡大

子ども医療費助成制度の対象を高校生世代まで拡大し、経済的負担の軽減を図る。あわせて、通院時の自己負担額を1医療機関あたり月額1000円とし、入院時の自己負担額を無料とする。

また、ひとり親家庭等医療費助成制度および重度障害者医療費助成制度についても、高校生世代までの入院費を無料とする。

なお、この制度は令和9年4月1日から実施。

Q 実施までの工程は。

A 7月中旬からシステム改修に着手し、約6か月かけて改修を実施。

その後、対象者情報の確認などを行い、3月中旬に子ども医療証等を対象者に発送する予定。

✓ 所得証明書、課税（非課税）証明書が300円を10円に減額

多機能端末機による証明書交付の普及・利活用促進及び市民の負担軽減のため、重点支援地方交付金を活用し、手数料を減額するもの。適用期間は令和8年12月1日から令和9年2月28日まで。

Q 対象のコンビニは。また、取得方法は。

A マルチコピー機が設置されている全国のコンビニで取得可能。マイナンバーカードで取得可能となり、取得の際には、4桁の暗証番号の入力が必要。

Q 期間が短い理由は。

A 交付金の期限までとしている中で、システムの標準化に時間を要したこと。また、準備期間として、5か月かかるため。



コンビニで
お得に取得できます

詳細かつ慎重に 市政をチェック

本会議での委員長報告の動画はこちら



建設経済常任委員会

宿泊クーポンで観光客を呼び込む

あさくら旅行支援事業について

Q 事業内容は。

A 朝倉市の認知度向上と都市部からの誘客促進を図り、観光客の増加及び地域経済への波及効果の拡大を目指すため、インターネット上の宿泊予約サイトを活用し、宿泊料金に対して最大30%の割引デジタルクーポンを発行する。



詳しくは市HPへ
(商工観光課)

スマート農業機械導入支援事業について

安定的な農業経営の実現を図るため、既存事業である水田農業DX推進事業及び園芸農業DX推進事業を活用して、農業用ドローン等のスマート農業機械を導入する農業者に対し、物価高騰支援として機械導入経費の20%以内（1農業者あたり上限75万円）を補助するもの。

中型獣類駆除事業補助金について

家屋や倉庫の天井裏等に侵入したアライグマ等の有害鳥獣の生活被害の軽減を図るため、市民が専門業者に依頼して行う駆除費用の2分の1を限度として、上限2万5千円を補助するもの。

Q 予算50万円は何頭分見込んでいるのか。

A 今年度初めての取り組みであり、20頭を見込んでいます。



有害鳥獣からわが家を守る

人事案件

令和8年第3回定例会で次の方々の任命および選任に同意しました。

朝倉市教育委員会委員

坂口 秀孝氏（甘木）

高倉 満氏（杷木若市）

朝倉市公平委員会委員

日野 佳弘氏（久留米市）

選挙

令和8年第3回定例会で次の方々が指名推薦による選挙で当選されました。

朝倉市選挙管理委員

平井 隆治氏（二木）

久保山 憲二氏（小田）

植田 茂氏（長瀬）

高倉 昌志氏（杷木久喜宮）

朝倉市選挙管理委員補充員

渡邊 正博氏（秋月）

水城 正則氏（中島田）

櫻木 美津子氏（山田）

堀 真由美氏（杷木赤谷）

意見書

左記の意見書案を全会一致で可決し、関係機関に意見書を提出しました。

地方財政の充実・強化に関する意見書

要旨（一部のみ記載）

地方公共団体は、社会保障制度の整備や子育て施策などはもとより、DXの推進、脱炭素化、物価高騰対策など、極めて多岐にわたる新たな役割が求められており、地方財政確立のため、2027年度政府予算に以下の事項を求める。

1. 増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握するとともに、それを支える人件費を重視しつつ、より積極的な地方財源の確保・充実はかること。

2. 地方単独事業分も含めた十分な社会保障経費の拡充をはかること。加えて、人材確保にむけた自治体の取り組みを十分に支える財政措置を講じること。

3. 地方交付税の法定率を引き上げ、臨時財政対策債に頼らない、より自律的な地方財政の確立に取り組むこと。

提出者

大庭きみ子、飯田早苗

一般質問者14人

朝倉市に新たな風と力を 生み出すため市長に問う

傍聴者209人



議場ではさまざまな議論が交わされた

一般質問は、市の課題や方針等について、議員自身の意見も交えながら市に考えを聞くものです。



スマホやパソコンから

朝倉市議会 議会中継

Q 検索

議会中継のページでは、生中継のほか、見たい会議や議員名を選んで録画映像を視聴できます。

Q SNSの偽・誤情報対策の条例制定を A 情報の真偽の判断は困難である



動画はこちら

Q 選挙戦に入り、マニフェストにも掲載がなかった外資系企業のマンシオン問題を、なぜ、選挙の争点として断固反対と訴えたか。

A 遊説中に多くの市民から「あなたはマンシオン建設に賛成しているだろう」と言われた。以前、私が、SNSで建設に賛成しているような投稿があり、マンシオン問題の不安はまだまだ市民に残っていることを感じた。改めて選挙戦で反対の立場を示した。

Q 新聞でもSNS上での偽・誤情報が拡散して、選挙への影響が指摘された。市民が正確な情報に基づく判断の機会を失ったことは、民主主義の根幹に関わる問題ではないか。

A SNSの影響があったと思うてはいない。市民は賢明に市政の在り方を考えて投票したと考えている。

Q 「SNS等インターネット上の偽・誤情報に対する規制の強化及び誹謗中傷等の抑止と被害者救済に向けた対応の強化を求める意見書」を昨年12月に朝倉市議会から国へ提出した。選挙に影響を与えたこの問題を条例とするべきでないか。

A 情報の真偽の判断・規制について

は表現の自由もあり、現段階ではハードルが高い。まずは、情報の投稿が人権侵害にならないような啓発はすべきである。



正しい情報で安心の市政へ

① 市長所信表明について

質問項目



あさお せいじ 議員

市長の選挙公約

「朝倉ブランド化の推進」について
関係者と十分協議を行いながら、
効果的な施策へと磨き上げていく



動画はこちら



いしい せいじ 議員
石井 清治

質問項目

- ①選挙公約の「中島市長の5つの挑戦」について
- ②災害復旧事業について
- ③地域環境整備事業について

Q 「若い力の流出をSTOP」の考え方について問う。

A 若者流出の歯止め策として、子育て支援と雇用創出を両輪とする考えを、市の最重要戦略課題として次期総合計画に盛り込んでいく。

Q 「起業支援で雇用創出」の中で、朝倉・杷木支所の活用促進について問う。

A 朝倉・杷木支所の建物を活用し、若者がIT関連業務等で起業できないか調査・検討していく。

Q 「朝倉ブランド化の推進」の中で、

原鶴温泉への支援策について問う。

A 原鶴温泉は朝倉市を代表する観光資源である。観光温泉地としてのブランドデザインを、関係者と十分協議しながら進めていく。

Q 宿泊税を原資とした旅行支援事業の今後の展開は。

A これまで実施してきた事業効果を検証し、東京圏・関西圏を含む全国からの誘客促進のため、オンライン旅行予約サイトを活用した事業を展開していく。

Q 市長公約に「災害復旧等」の記述がなかったため、その考えを問う。

A 災害復旧・復興は、朝倉市の土台であると認識しており、あえて公約には記載していない。寒水川整備についても福岡県により鋭意工事が進められている。安心・安全な地域となるまでやり遂げ、被災者に寄り添っていく。

Q 地域環境整備事業の弾力的な運用について問う。

A 各地域からの要望事業が実現できるよう、予算執行残の早期把握と柔軟な再配分に努めていく。

小中学校体育館のエアコン整備計画は

A 本年度は整備の基本設計および方法を進めていく



動画はこちら



いいた さなえ 議員
飯田 早苗

質問項目

- ①新市長の公約・姿勢について
- ②大規模災害に対する備えについて（地域防災力の強化について）

Q 3つのインターチェンジを活用した朝倉ブランド化とは。

A 本市の「地価の安さ」「近隣都市圏に近い立地」を強みとし、各インターの交通便利性を高めることで企業誘致や移住・定住、観光につなげ、朝倉ブランドの向上を図る。



3つのインターチェンジのパークアンドライド機能活用で地域活性化に期待

Q 令和7年度普通退職者数17人のうち20代・30代が約7割を占めている。若手・中堅職員の流出は大きな損失と

考えるが、市長の考えは。

A 職員の定着には対話と信頼関係が重要。対話と挑戦を大切にする職場づくりを進め、「オープン、シェア、チャレンジ」を自らも実践し、風通しの良い組織づくりに取り組む。

Q 災害関連死の教訓を踏まえた国や福岡県地震防災アセスメントによる本市の想定最大避難者数は9700人（西山断層を想定）。避難者の命と尊厳を守るための国際基準であるスフィア基準での避難所環境や、最低3日分の備蓄確保はできているか。

A 避難所の収容人数は確保済み。備蓄は最大避難者数を基準に、複数年をかけて計画的に整備する。

Q 防災士が地域で活躍できる仕組みづくりは。

A 防災士は自主防災組織の中心的役割を担っている。市は防災士研修や情報共有により活動を支援する。

Q 新庁舎を拠点とした防災訓練は。

A 新庁舎の防災機能のDX化を進めている。今後、DXツールを活用し、関係機関と連携した訓練を進める。

Q 秋月地区の秋月小・中学校の今後について

A 前市長の方針をそのまま引き継ぐ



動画はこちら



ほりお としひろ 議員
堀尾 俊浩

質問項目

- ①市長の市政運営に対する姿勢を問う
- ②教育について
- ③河川の強化について

Q 豪雨災害が発生すれば影響人口が一番大きい小石原川・野鳥川の整備が進んでいない。県営河川であるが、市の認識は。

A 小石原川は現計画すら実施できていないのが現状であり、また、小石原川ダムの治水計画は、気候変動を前提とした計画にはなっていないと聞いている。また、野鳥川は伝統的建造物群保存地区や観光地を流れる河川であり、地域や景観に配慮した整備が必要だと認識している。

Q 市長の施政方針（挑戦）は、内容的には今までと変わらないと思う。しかし、安全安心の取り組み、すなわち

治水利水・河川の強化への取り組みが見えてこない。

A 安全安心なまちづくりは、あらゆる政策の基盤と思っている。防災体制を市民と行政が一体になって築いていく。その先頭に立つて進めていく。

Q 現在SNS等で、誤情報や誹謗中傷が発信され、市政の混乱まで発生している。

A 市長として、情報公開、説明責任を果たしていく。



増水した女男石頭首工を望む

Q 挑戦する市役所をいかにして創るのか

A 方向性を示し風通しの良い職場に



動画はこちら



わたなべ つよし 議員
渡辺 毅

質問項目

- ①市長の所信表明くチャレンジする市役所となるために
- ②高齢者の交通利用

Q 朝倉市の正規職員は年間23名ほど離職している。やりがいの喪失や職場環境の風通しの悪さが危惧される。対策は。

A 離職理由は一概に言えない。コミュニケーションを取ることは重要であり、昨年に引き続き研修等も取り入れていきたい。

Q 朝倉市の職員は貴重な財産でもある。やりがいの創出、チャレンジする市役所づくりに向けた市長の決意を伺う。

A ワークライフバランスを重視し、業務のスクラップも進め、職員が挑戦できる環境をつくる。

Q 自動車運転免許の高齢者講習の予約が取りにくい状況である。市内に高齢者講習に特化したコースを設置するか、うきは市の自動車学校に人的支援をして朝倉市への枠を広げられないか。

A 講習は公安委員会の制度で、市が独自に事業者を選定することは出来ない。うきは市の自動車学校についても、他地域との公平性から市の人的・財政的支援は困難。

Q コミュニティバスの利便性向上は。

A フリー乗降区間では、バス停でなくても乗り降りができる。杷木地域で取り入れた区域運行（ドアツードア）を、今後は朝倉地域にも導入する予定。



フリー乗降区間内はどこでも乗り降り可能

Q 生徒から市長への要望、なぜ動かない

A 自ら学校へ出向き、話し合ってくる



動画はこちら



しばやま きょうこ 議員
柴山 恭子

質問項目

① 市長に問う

Q 市長自身が現場に足を運び、市民の声を政策に反映する仕組みをどう具体化するのか。

A できるだけ現場へ通い、市民の声を聞きたい。現場に市民や朝倉市の未来を良くする答えがあると感じている。

Q 市役所運営や人材育成の考え方は。

A 風通しのよい組織を目指す。また、私は、具体的な戦略を立てる前に、まず理念が大事だ



「北極星＝理念」イメージ

という考え方の人間だ。職員に理念となる「北極星」を示し、方向性を決める。

Q 若者の流出を止め、選ばれるまちにするための戦略は。

A いいところを徹底的に真似する。真似することは学ぶことにつながる。そして、後から朝倉市の独自性を出していきたい。

Q 地域企業の事業継承や経営支援、商工会議所、商工会との連携強化について。

A 農協や商工会議所など農工商で定期的に連絡をとり、今まで以上に、協力していこうというマインドを高めていく。

Q 教育方針について、保護者や教育関係者の声を直接聞く仕組みとは。

「サッカー部をつくってほしい」との手紙をもらい、なぜ学校へ行き校長と話し合わなかったか。市長の理念と違うのでは。

A まずは学校へ行き、意見を聞くのが私のすべきことだと思う。子どもが自分の思いを市長へ出す、この気持ちは大切にしてあげたい。

Q 馬田地区のつなぎ込み水路工事の現状は

A 令和4年よりつなぎを込み水路事業に着手



動画はこちら



か げ て つ や 議員
鹿毛 哲也

質問項目

- ① 旧堰撤去に伴う農業用排水路及び小石原川の災害対策について
- ② 市長の公約について

Q 両筑平野用水のつなぎ込み水路事業について、本当に水が流れるのか、農家は心配をしている。理解を得られないなら旧堰撤去につながらないと思うが。

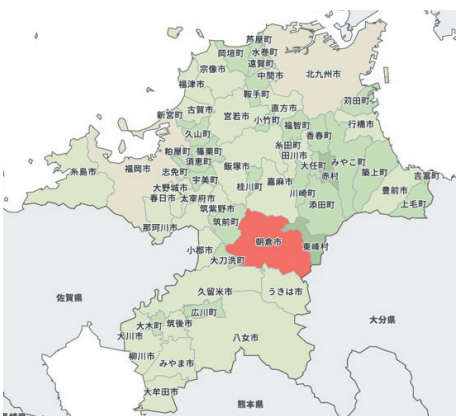
A つなぎ込み水路は、上流の甘木橋頭首工から配水されることになっている。距離が長いので、特に、用水需要が集中する代かき・田植え期に、本当に水が届くのかという声があることは承知している。これらの心配は解消しなければならぬ。

Q シビックプライドの醸成は、地域住民に根付かせることが非常に難しいとされるが。

A 一度市外に出た人が、最終的には朝倉市に帰ってきたいと思えるまちをつくるのは大切なことだ。そのために子どもの頃に、朝倉で濃密な体験をするというのが必要ではないかと考えている。

Q 「雇用の創出と子育て支援の充実」は、課題解決するための両輪について、いつまでにどのようなことをするのか。

A まず子ども医療費の助成対象を高校生まで拡大する。こういったことから少しずつ積み重ねて、雇用の創出と子育て支援の充実をやっていききたい。



新市長の施策に期待

治水・利水は、継承していく



動画はこちら



くまもと まさひろ 議員
熊本 正博

質問項目

- ① 市長の治水利水に関する認識を問う
- ② 新庁舎に変わってからの問題について

れていた姿勢をしつかりと受け継いでいく。

Q 小石原川は、旧堰撤去されていないので河川整備が進んでいない。沿川住民は洪水の度に河川の氾濫を危惧しているが市長の認識を問う。

A 洪水氾濫を心配されていることは十分認識している。旧堰を撤去していただき、速やかに河川整備を進めてもらうよう関係各所へ働きかけていく。

Q 市長の所信表明に災害の言葉は出てこないが、安全安心な地域づくりに関する市長の認識を問う。

A 災害復旧は、着実に進められ、その中心に林前市長がおられたことは、理解している。朝倉の地形は常に水災害という視点では気を配らなければと認識を深めている。

Q 近年の頻発激甚化している豪雨災害は、温暖化に伴う気候変動によって発生している。市長はどのような認識か伺いたい。

A 安全な地域づくりに邁進することは市長の重要な課題と受け止めており、前市長が施策実現のために奮闘さ

Q 新庁舎玄関前駐車場について「狭い等の意見は寄せられていないのか。駐車幅でなく、通路が狭いのでは。」

A 「狭い、利用しづらい」といった意見は、寄せられている。



新庁舎の駐車場

Q 職員が横向きで業務を行っているの由来に気づかない。現状の課題整理と改善方針を確認する。

A 来庁者への迅速な対応を周知徹底し、目配り気配りを意識するなど、来庁者対応の改善に取り組んでいく。

Q 朝倉市の最重要戦略課題は何か

A 若者の流出に歯止めをかけること



動画はこちら



きたがわ きよふみ 議員
北川 清文

質問項目

- ① 朝倉市の最重要戦略課題について
- ② 災害復旧と自然環境の保全について

Q 若者層の人口流出に歯止めをかけるために、どのような思い、考えがあるのか。

A 今の若い方は仕事を起こす、起業やスタートアップの考えを持っている方が多いと思う。朝倉支所や杷木支所等を、リモートワークや※コワーキングスペースとして活用可能か調査研究していく。

※コワーキングスペース

異なる背景を持った人々が机やWi-Fi・電源などの設備を共有しながら、各自の業務を行う共同ワークスペースのこと。

Q 農業のブランド化についての考えや支援は。

A JAや農家の皆さんの力を借りながら、行政の強みを組み合わせることやブランド化ができないかと考える。支援については、国や県を通じての支援というところは、まだ詳しく承知していないが、これから学んでいきたい。



朝倉市の主要な農産物の一つ「博多万能ねぎ」

Q 災害復旧に対する思いと今後の取り組みはどう考えているのか。

A 災害復旧については、重要な課題だと考えている。治水対策は、国や県の力を借りなければできない大きな課題である。3ダムをさらに有効活用するため、ダム再生事業の必要性を国土交通省、水資源機構に働きかけていく。

Q 文化事業の振興で特に進めたい事は

A 甘木盆俄など文化の火を絶やさない事



動画はこちら



ひのやすのぶ
日野 泰信 議員

質問項目

① 市長の所信表明について問う

AQ 特色ある教育環境とは。

A 地元の歴史（ローカル）を知り、英語（グローバル）が好きになる（グローバル）環境を整えたい。

AQ 日本語指導が必要な児童生徒数は。

A 小学校14名、中学校6名の計20名。

AQ 日本語指導教員の数は。

A 18名を超えたら2名になるはずが、県教育委員会から配置がつかず現状1名。

AQ 朝倉市独自の対策は。

A 日本語指導担当者連絡協議会を発足し、日本語指導教員のサポートを行う。

う支援員を1名配置する。

AQ プールの暑さ対策は。

A 水泳という日本独自の教育システムをこれからどうするか。課題を整理して研究したうえで、暑さ対策についても判断したい。

AQ 令和10年に第15代横綱初代梅ヶ谷藤太郎没後100年を迎える。何かイベントなど計画できないか。

A 没後100年の節目に向けて、地元コミュニティや梅ヶ谷顕彰会の皆さんと共に考えていきたい。



昭和34年11月に
移設改修された
横綱梅ヶ谷記念碑

AQ 令和6年12月議会一般質問で前市長に米ノ山林道横地滑りの対策は万全をつくすと回答いただいた。市長の決意は。

A 集落の安全確保のため、朝倉農林事務所と市が分担し、事業を進めている。市としても万全を尽くしていく。

Q 体育館への空調整備が急がれる

A 任期中に着手するよう頑張っていく



動画はこちら



おおば きみこ 議員

質問項目

① 市長所信表明について

② 学校体育館空調整備について

AQ 所信表明の就労と子育てが両立できる環境に向けて、どのような施策を進めていく考えなのか。

A 子育て支援の充実や子どもの医療費助成を高校生まで拡大し、経済的負担の軽減を図る。相談支援体制の整備等総合的にやっていく。



子育て支援の充実を

AQ 子育てと就労を両立していくには、地域の支えやネットワークも必要である。地域で支えるボランティア団体の支援、地域のネットワークづくり

か。についてどのように取り組んでいくのか。

A 人と人がつながる※フードパントリーのような支援の場が継続していくように見守っていききたい。

※フードパントリー

生活困窮者や子育て世帯などに食品を提供する活動。相談支援などを行う事例もある。

AQ 3月議会後、学校空調整備について、どのような検討を行ったのか。

A 空調方式や財源の検討を行い、他自治体へ視察に行った。小中学校体育館の空調整備に向けた基本設計の委託料を今議会の補正予算に計上している。

AQ 整備するまでの暑さ対策についてどう考えているのか。

A 避難所用の移動式エアコンを購入する計画である。学校と協議して暑さ対策と必要な暑さ対策を検討する。

AQ 今後のスケジュールを尋ねる。

A 基本設計の予算も計上したので、直ちに具体的な方針を決めて、今後進めていく。市長任期中に着手するよう頑張っていく。

市長選挙の結果をふまえて



動画はこちら

はんだ ゆうぞう 議員
半田 雄三 議員

質問項目

① 市長に問う

Q 本来告示日の10日前までに議員辞職されていたれば、市長選挙と同時に市議会議員の補欠選挙が行われていたかもしれない。数名の若い人たちが選挙に出るつもりでいたようだが、結果としてその芽を摘んでしまったことをどう思うか。

A 早く辞めて覚悟を見せろという意見もあったが、市民の負託を受けた以上、市議の職責を最後まで全うしようという考えでいた。

Q 外資系企業のマンション建設について、前市長も中島市長も議会も全員反対の立場であったにも拘わらず、選挙戦で突然「争点」となったのは何故か。

A 選挙戦の中で、市民から「賛成派

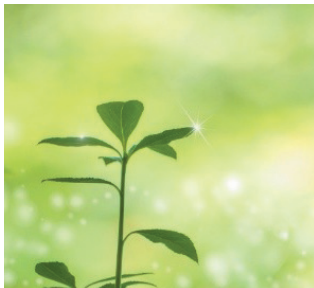
なのか」と随分問われたので、きちつと出しておかねばと思い、「反対である」と表明した。

Q 私も含めてみんな反対ですとは言えなかったのか。

A 自分のことで精一杯で考えがそこまで及んでいなかった。

Q 立候補予定者公開討論会は、当初2人とも欠席だと聞いていたが、中島市長が出席を決めたのはいつの話か。前市長はドタキャンして逃げたという情報がSNSで広がったが、真実は。

A 主催者がいつもと違ったため、当初は欠席の予定だった。しかし、後援会から、対話を大事にしろと言いがら、欠席するのは公約違反ではないかという意見があり、3日前に急ぎよ出席することにした。

未来への可能性を
広げる市政を求めて

新市長に所信表明について問う



動画はこちら

とくなが ひでとし 議員
徳永 秀俊 議員

質問項目

① 市長所信表明を拝見して

Q SNSやA時代における公正な選挙環境について問う。

A SNSは世相を動かす大きなツールである。今回の市長選挙でもいろいろと賛否があつた。ネットの情報は玉石混交であり、受け取る側もすべてが正しい情報ではないことを感じないといけない。そのため市としても情報リテラシー向上の啓発を行っていく。

Q 若者流出対策について問う。

A 若い人には夢と希望が必要である。具体的には雇用の創出と子育て支援の2つを並行して取り組んでいく。この4年間での成果としては、若い世代の転入者や定住者の増加が考えられるので、数値が上がるように努力する。

Q 子育て支援と不登校対策について問う。

A 就労と子育て支援の両立できる環境づくりを中核に捉え、子ども医療費の負担軽減を高校生まで拡大する。また、男性の子育て支援に対する関心を高めることも大事である。不登校については全国では増加傾向にあるが、朝倉市は減少傾向にある。



子育て世代をもっと応援するまちへ

Q 市長が市民に最も伝えたいことは。

A 市民の皆様の声を聴くことを出発点として挑戦していき市民の皆様の幸せを追求していく。

Q 所信表明にみる朝倉市の課題と展望

A 若い力の流出をストップさせたい



動画はこちら



さねふじ てるお
実藤 輝夫 議員

① 市長に問う

Q 今回の市長選挙において、SNSから誹謗中傷、偽情報等が流され、今後の行政や選挙への影響を危惧しているが。

A 今回の選挙は制度に則った良識のもとに投票していただいたと思ってい。SNSの件は承知していない。

Q 新市長の所信表明は全国の市町村が掲げる行政が当然行う日常的な施策であり、新市長として標榜するチャレンジではないと思うが。

A 所信表明については選挙のリーフレットをもとに作った。

Q 朝倉市の最大の課題の一つは、住みやすい安全安心な災害に強いまちづくりだと思うが。

A 災害のことを入れなかったのは土台として共通認識だと思ったため、今後も取り組みたい。

Q 朝倉市の将来展望として、秋月藩成立400年に象徴されるように、歴史と文化の継承、そして観光と一体化して将来の朝倉市を市内外にアピールし、促進していくべきではないか。

A 歴史と観光は非常に親和性があり、結びつきが強いものだと思うので今後さらに学んでいきたい。

Q 市の行政施策を遂行する上で、国と県との関係が一番重要だと思うが、関係機関、関係者に挨拶に行かれたか。

A 県知事には会議でお会いしたのでそこで挨拶はしたが、正式に訪問して挨拶はしていない。

Q 市長の重要な仕事のひとつとして国や県から予算をつけてもらうことだと思うので、早急に国や県、その他関係機関、関係者に市長自ら足を運び、正式に挨拶に行くべきではないか。

A 市民のためなら泥水を飲んでもやりたい。必要があれば行きたいと思う。

議場見学を受け入れました

6月15日、蛭城小学校3年生9名、7月6日、杷木小学校3年生38名の議場見学を受け入れました。

児童たちは傍聴席や議場の座席に座り、議会の役割や議員の仕事について説明を受けました。

議場の雰囲気を感じ、さまざまな学びを得た児童たち。議会や議員に興味を持ってもらえたようです。

▼杷木小学校



▲蛭城小学校



議会意見交換会を開催します



令和8年10月17日(土)

【会場】 ■ 14時：朝倉地域生涯学習センター

■ 19時：ピーポート甘木

※変更となる場合があります。



あの質問 どげんだった？



Q エアコン購入の補助金を出している自治体もある。市としての見解は。（令和7年9月定例会）

A 暑さ対策は非常に大事な課題。エアコンの新規購入で省エネに努め、二酸化炭素排出量の抑制に取り組む自治体もある。今後も調査研究を行っていく。



詳しくは市 HP へ
(環境課)

💡こげんになりました

令和8年3月から、省エネ基準等の要件を満たすエアコンの購入に対し、1/2の補助（最大3万円）を行っています。 ※予算額に達した時点で受付を終了します。



表紙の風景



金川小学校で田植え体験授業が行われました。子どもたちは、最初は慣れない手つきで泥んこになりながらも、一株一株を丁寧に植え、次第に笑顔があふれていました。自然や食の大切さ、農家の皆さんへの感謝を学ぶ貴重な機会となり、地域の皆さんに支えられながら、実りある体験学習となりました。



議員の1枚



6月17日、本格的な田植えシーズンを迎え、水田を潤す三連水車（国史跡）が回り始めました。第44代女王卑弥呼が見守る中、地元幼稚園の園児たちが手作りのワッペンを背中に貼って、「がんばれ、がんばれ」と元気いっぱい声を掛けると、水車は勢いよく回り始め、朝倉の夏の訪れを感じました。

広報委員会

委員長 徳永 秀俊
副委員長 飯田 早苗
委員 柴山 恭子
委員 渡辺 毅
委員 石井 清治
委員 日野 泰信

編集後記

新市長の所信表明に対し、多くの議員が一般質問を行い、活発な議論が見られました。市長答弁を踏まえ、今後の朝倉市の活性化に期待したいと思います。

次回定例会の予定

開 会 日	9月2日
一般質問	9月7日～9日
議案質疑	9月9日
常任委員会	9月10日～14日
特別委員会	9月15日～18日
閉 会 日	9月28日

※8月28日の議会運営委員会にて変更になる場合があります。